

ひまわりボランティア協会

【北竜町】

はじめは？

昭和55年(1980年)にひまわり油搾油目的の「1戸1アール運動」によりひまわり栽培が始まり、平成元年に現在の「ひまわりの里」が誕生し、今ではひまわりは北竜町の代名詞となっています。毎年7月～8月に開催される「ひまわりまつり」には約20万人が訪れ、「ひまわりの里ほくりゅう」は地域ブランドになっています。

ひまわりボランティア協会は、リタイア世代の町民の知恵と技術を結集し、「健康で生きがいを持つ」を理念に、北竜町の観光資源である「ひまわりの里」の維持・管理や「ひまわりまつり」で北竜町を訪れる観光客への観光ガイドなどのボランティア活動を行っています。



ひまわりの里

おもな活動



「ひまわりまつり」観光案内所の様子

平成14年(2002年)に、「高齢者の健康」と「北竜町への恩返し」を目的に設立しました。設立以来毎年、「ひまわりまつり」において、観光ボランティアを行っており、37日間程度開催されている期間中毎日、交代で、活動しています。

来場者には、「ひまわりの里」の維持管理のための協力金を募り、協力していただいた来場者全員に、ひまわりの種の提供や、抽選で、北竜町特産の「ひまわりメロン」や「ひまわりスイカ」を提供することにより、地域の農産物のPRにも貢献しています。

また、会員が手作りでひまわりを原料とした「ひまわり健康茶」を用意して、「ひまわりまつり」の来場者への無料提供サービスを行っています。ひまわりの健康への効能を理解してもらうとともに、来場者とのコミュニケーションの形成に役立っています。

ここが自慢

【ひまわりを核としたまちづくりへ】

「ひまわりの里」の維持管理のため、毎年、町民に呼び掛けて雑草取りを行っています。平成26年(2014年)には、ひまわりボランティア協会の呼び掛けに、3日間で300人ほどの多くの町民が参加してもらいました。

北竜町では、子供から大人まで、ひまわりの町としての高い意識を有しています。ひまわりを核としたまちづくりが地域のコミュニティの形成に役立っています。



「ひまわり健康茶」の提供

データ

■代表者: 山本孝司さん / 設立: 2002年 / 会員: 52名

■連絡先: 雨竜郡北竜町字和19番地の6

■電話: 0164-34-2435

■FAX: 0164-34-2435